

第232回 教育研究評議会議事要録

日時 令和5年11月21日(火) 15時30分～15時45分

場所 大学本部棟5階第1会議室

出席者

(評議員) 中村学長、黒澤・奥田・茅・片田・市川・小林 各理事、塙副学長
服部・小泉・中山・鈴木 各学域長、幸田附属図書館長
高橋・田中・大塚・谷口・武井・大山・石平・飯山 各教授
(列席者) 井上・岸上 各学長補佐、齋藤監事
志村・土屋・深澤・種田・壬生・窪田・望月・石原 各部長
中村・植村・望月・岩元・大森・雨宮・千野・石井 各課長

議事要録確認

第231回教育研究評議会(R5.10.24開催)議事要録を確認した。

報告事項

- 1 教員の採用報告について
片田理事から、資料1により、助教1名の採用について報告があった。
- 2 令和6年度主要会議開催予定について
片田理事から、資料2により、標記会議予定について報告があった。
中村学長から、各学域センターにおいても、教員の教育・研究時間等の更なる確保のため、会議開催方法等の見直しをお願いしたい旨の発言があった。
- 3 令和5年度優秀研究者の学長特別表彰について
茅理事から、資料3により、標記研究者に学長特別表彰として手当を支給することについて報告があった。
中村学長から、分野毎に生産される論文に違いがあるので、見直しを検討するよう指示があった。
- 4 令和5年度学域別若手研究者等支援制度に係る予算配分について
市川理事から、資料4により、標記制度に基づき学域別の予算配分額を決定したことについて報告があった。
併せて、標記制度に係るインセンティブの効果について確認していく旨、説明があった。
- 5 教職員が行う物品等の発注限度額の引き上げについて
市川理事から、資料5により、利便性の向上を図るため標記限度額を引き上げることに報告があった。
- 6 令和5年度上半期電気使用量及び使用金額について
市川理事から、資料6により、標記電気使用量及び使用金額について報告があった。

審議事項

- 1 令和5年度学内補正予算（一次）編成（案）について
市川理事から、資料7により、標記補正予算編成について説明があり、審議の結果、これを承認した。

※次回は、令和5年12月19日（火）15時30分からの開催を確認した。